

応し、将来にわたって
能な南幌町農業・農協の確立



議長

くみあいたより

JAなんぼろ



JAなんぼろホームページアドレス <http://www.ja-nanporo.or.jp>



南幌町農業協同組合

第76回通常総会開催

4月5日（金）、J A 3階大会議室で第76回通常総会を開催しました。

議長には、青木義春氏（川向(株)アシル）が選出され、滞りなく議事が進められました。議

案第1号の令和5年度事業報告、剰余金処分案をはじめ、議案第2号の令和6年度事業計画の設定等について審議が行われ、下記の議案については、賛成多数により全て承認されました。

なお、本総会の出席者数等については記載のとおりです。



出席	35名
書面議決	298名
委任	10名
出席率	81.2%



総会議案

【決算報告】

令和5年度貸借対照表、損益計算書、および注記表並びに会計監査人及び監事の監査報告について

【議案】

1. 令和5年度事業報告、剰余金処分案の承認について
2. 令和6年度事業計画の設定について
3. 賦課金の賦課及び徴収方法について
4. 役員報酬の支給について
5. 土地改良法にもとづく土地改良事業の実施について
6. 定款の一部変更について

【報告事項】

労働保険事務組合の令和5年度徴収・納付状況の報告について



春作業が始まりました

4月に入り、徐々に暖かくなるなか、町内でも少しずつ春作業がスタートしてきました。

今年の融雪期は、3月30日と昨年より約2週間遅くはありますが、概ね平年並となりました。

4月上旬より町内では育苗のためのハウスづくりや、トラクターの整備等を行う姿が見られ、春の強風に煽られながらも作業が進められています。また、育苗播種や直播作業の準備も進んでおり、今年の農作業の始まりを感じました。

さて、5月に入ると1日の寒暖差が激しい時がありますので、これから大変忙しい時期となりますが、事故に気を付けながらの作業をお願いいたします。



水稻播種作業開始

4月中旬頃より、令和6年度産米の播種作業が始まりました。

播種作業は、機械によるライン作業で行われており、カラの育苗箱を入口から流しいれると機械が床土作業から播種・覆土作業まで全て終わらせて出口から出てきます。

作柄を左右する、年に一度の大事な播種作業のため、苗箱を見つめる組合員からは真剣な表情がうかがえました。

播種作業が完了した育苗箱は、育苗ハウスにきれいに並べられ、5月の水田への移植まで大事に育てられます。

水田で元気に育つ稲の姿が、今から楽しみです。



南幌町4Hクラブ総会開催

3月29日（金）、JA3階大会議室で令和5年度南幌町4Hクラブ総会が開催されました。

総会では、令和5年度活動報告や事業報告、ゼミナール活動報告が行われ、その後、令和6年度活動目標や事業計画、予算案について審議され、議案については全て承認されました。

また、当日は役員改選も行われ、会長には横谷翔平さん（晩翠西）、副会長には山田悠介さん（栄進(有)NOAH）、会計には山形優斗さん（川向(株)アシル）がそれぞれ就任され、これから新体制で南幌町4Hクラブの活動が行われます。



ピーマン講習会

3月18日(月)、野菜等集出荷センター2階会議室にて南幌町ピーマン部会栽培講習会が行われました。今回の講習会は、長沼町のピーマン農家の方を交えて、農業総合センター園芸研究所・鹿島地帯特産指導所の技術情報に基づき、ピーマンの品質向上・収量増加を目的として開催されました。講習内容は、現在ピーマンの生産量・生産額ともに全国1位の茨城県の研究・試作の事例から、ピーマンの苦味を低減させる条件を知り、その育て方を学ぶというものでした。また、昨年度のピーマンの振り返りとして書き対策や選別の見直し、ういずOneeについて協議され、今後のピーマン栽培における省力・拡大に向けての話合いが行われました。参加した部会員からは、これから苗の定植が始まる前にこのような講習会が開催されて、大変有意義な時間であったといった声がありました。クリーン農業を推進している南幌町産のピーマンですが、今年も多くの実りが期待されます。



©よりそう

年金・ローン・共済 相談会の開催について

開催日時：令和6年6月15日(土) 午前9時30分～午後3時00分

開催場所：JAバンクなんぼろ

※社会保険労務士の先生が当JAに来所します。年金に関する疑問を解決する良い機会ですので、都合の良い時間帯にお越し下さい。

※ご相談の際には、年金定期便又は年金請求書(日本年金機構から送付された書類)・年金証書・年金手帳・雇用保険被保険者証・認め印・配偶者の方の年金証書・年金手帳等をご持参下さい。

※ローン・共済のご相談もお待ちしております。平日にご来店が難しい方も、ぜひご利用下さい。

JAバンクなんぼろ 電話：378-1891

令和6年度

新採用職員を紹介

本年度の新規採用職員を紹介します。

- ①生年月日
- ②出身地
- ③出身大学
- ④趣味・特技
- ⑤抱負



うえち はやと

上地 隼人

(営農部 農業振興課)

- ①平成13年10月24日
- ②大空町
- ③北海学園大学 経済学部
- ④ゲーム
- ⑤JAなんぼろの一員として、南幌町の皆様のお力になれるよう、努力を積み重ねてまいりますので、よろしくお願い致します。



はたけやま なお

畠山 直

(営農部 資材課)

- ①平成13年12月22日
- ②当別町
- ③北翔大学 生涯スポーツ学部
- ④サウナ・野球
- ⑤社会人1年目らしく元気よく精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



ほんだ しょうま

本多 祥真

(南幌町農業農村整備事業推進本部出向)

- ①平成13年7月1日
- ②栗山町
- ③北星学園大学 経済学部
- ④サウナ・車の運転
- ⑤1日でも早くJAなんぼろの一員として皆様に貢献できるように頑張っていきますのでよろしくお願い致します。



まさだ みさき

政田 美咲

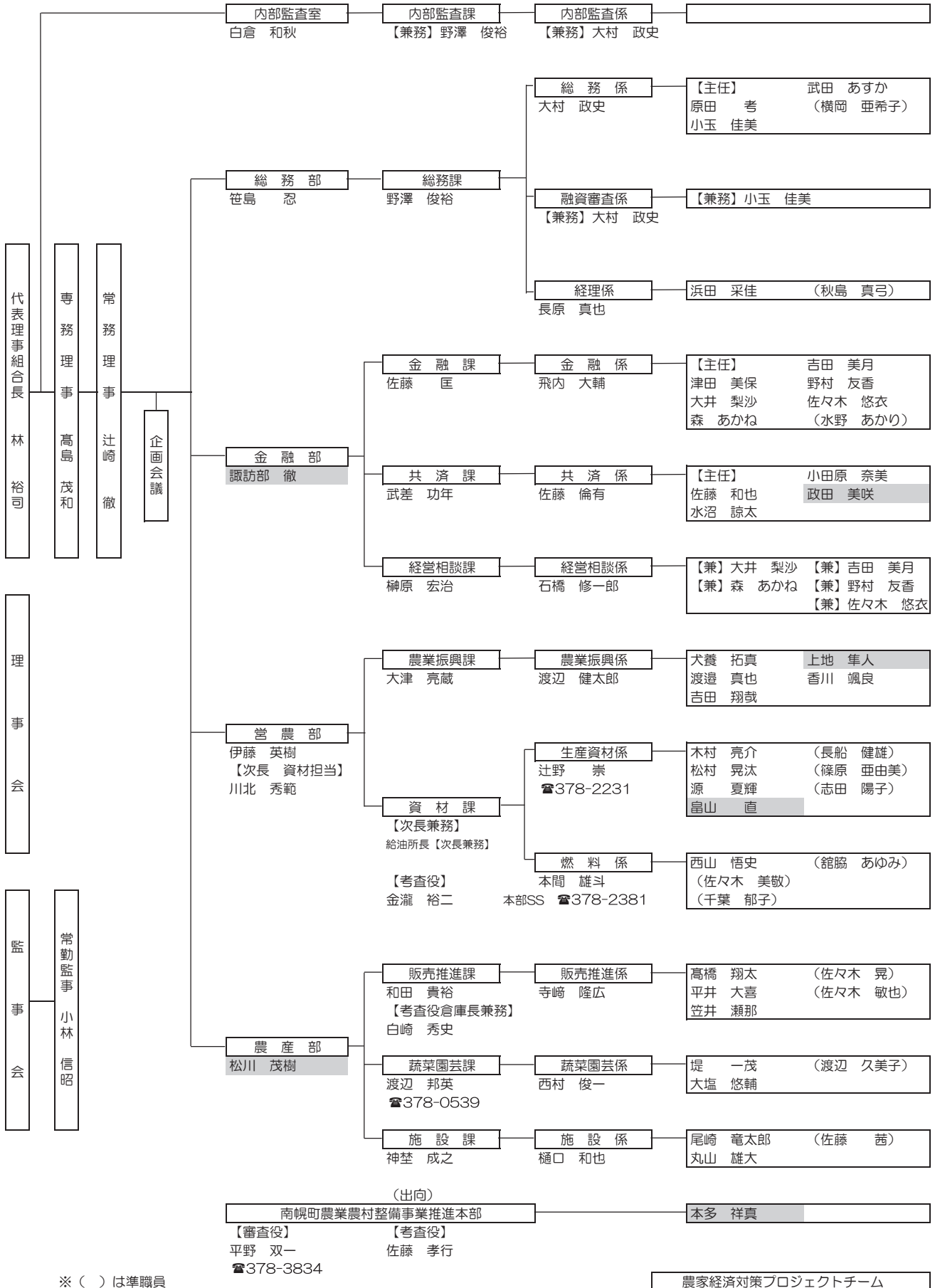
(金融部 共済課)

- ①平成13年12月30日
- ②札幌市
- ③酪農学園大学 農食環境学部
- ④音楽鑑賞・書道
- ⑤組合員の皆様、南幌町の皆様のお役に立てるよう努めます。よろしくお願い致します。

南幌町農業協同組合 業務機構図

令和6年4月1日現在

部 課 係 員



※ () は準職員

理事会報告

4月12日

4月定例理事会で審議された主な内容について、次のとおり報告申し上げます。

- 【議案】
1. 令和6年度理事報酬の支給方法及び支給内容について
 2. 負担金の支出について

【報告事項】

1. 第3回営農振興組合長会議の開催報告について
2. 南幌町農業再生協議会総会の開催報告について
3. 令和5年度規格外小麦の精算について
4. 3月末農産物の保管状況について
5. JAバンク経営戦略シートの策定について
6. 3月期JAローンの貸付について
7. 内部監査の実施報告について
8. 令和5年度 税務申告について
9. 金利設定会議の結果について
10. JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項について
11. 総体的なりリスク管理他について
12. 固定資産の賃貸について
13. 人事について
14. 3月末財務状況について

臨時理事会報告

3月28日

3月臨時理事会で審議された主な内容について、次のとおり報告申し上げます。

【議案】

1. 負担金の支出について
2. 調査設計業務及び請負工事に係る競争入札参加業者の指名について
3. リースによる固定資産の賃借について
4. 大口貸付について
5. 共済規程の一部変更について
6. 令和6年度コンプライアンス・プログラムの設定について
7. 出資金の減口について

【報告事項】

1. 春の経営懇談会の開催報告について
2. 第3回営農振興組合長会議の開催について
3. 基盤整備請負工事の随意契約について
4. 令和5年度畑作物の直接支払交付金における数量払の交付について
5. 南幌町米改良協会推進委員会の開催報告について
6. 令和5年度コンプライアンス・プログラムの報告について
7. 固定資産の賃貸について

表紙の紹介

◎今月号は、青木 義春さん（川向 株式会社）に表紙を飾っていただきました。



南幌町 フォトコーナー



▲JAなんぼろ年金コスモスの会では、5年ぶりに美瑛市の青の洞窟温泉ビバの湯ゆ〜りん館にて健康づくりの旅を開催しました。参加された会員の皆さんに満足して頂けました。



編集後記

畑や路肩の積雪が無くなり走りやすい道路になり春の訪れを感じられる日が多くなってきましたね。まだ肌寒い日も多いですが、風邪をひかないように気を付けましょう。

くみあいだより担当の吉田は、積丹に釣りに行ってきました。この日は、ホッケが大漁でした。



私達のJA

令和6年3月末日現在

組合員	2,633名
(前年同期比)	▲39名
正組合員	422名
(前年同期比)	▲13名
准組合員	2,211名
(前年同期比)	▲26名
正組合員戸数	265戸
(前年同期比)	▲8戸

発行 JAなんぼろ 〒069-0293 空知郡南幌町栄町1丁目4番7号
 TEL 011-378-2221(代表)、011-378-2274(直通) FAX 011-378-0846 発行日 令和6年5月1日
 ホームページ http://www.ja-nanporo.or.jp メールアドレス koho@ja-nanporo.or.jp
 企画・編集 営農部農業振興課 印刷 株式会社スラム